

## 参加者全員に最大 10,000 円分のギフトカード給付 毎月最大 20 万円給付の「LINE マンガ インディーズ 報奨金給付プログラム（βテスト）」 2 月・3 月に利用促進を目的としたキャンペーンを開催

LINE Digital Frontier 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：金信培（キム・シンベ）/高橋将峰）は、当社が運営する電子コミックサービス「LINE マンガ」<https://manga.line.me/> の提供するマンガ創作活動支援制度「LINE マンガ インディーズ 報奨金給付プログラム（βテスト）」をより多くのクリエイターにご利用いただくことを目的に、条件を満たした投稿作品に対して最大 10,000 円分の Amazon ギフトカードを参加賞として給付するキャンペーンを、2023 年 2 月 1 日から 3 月 31 日まで開催します。



「LINE マンガ インディーズ 報奨金給付プログラム（βテスト）」は、国内利用率 No.1（※1）の電子コミックサービス「LINE マンガ」に存在する自由な作品発表の場「LINE マンガ インディーズ」上にて、月に 2 話以上の新規投稿がなされた作品に対し、“月間読者数”と“お気に入り登録数”による成果指標に応じて算出された報奨金を持続的に給付（※2）していく、新しい創作活動支援プログラムです。

「LINE マンガ」上でのヒットを目指すことはもちろん、将来的なグローバル展開を視野に入れていることから、対象作品が webtoon（※3）形式であった場合は報奨金が 2 倍になります。つまり、webtoon 形式の作品で最高の成果を達成し続けた場合は、「LINE マンガ」から報奨金として毎月 20 万円の給付を受け続けることができます。

2022 年 11 月 1 日の開始から既に多くの作品が参加され、報奨金の給付も実施されていますが、さらなる業界の発展と創作活動支援、作家・作品と「LINE マンガ」との新たな出会いを願い、この度、本プログラムの利用促進を目的としたキャンペーンを開催します。

対象月となる 2023 年 2 月・3 月に、それぞれ 2 話以上の新規話を投稿された参加作品には、本プログラムの成果指標を満たしていなくても、一律でひと月あたり 5,000 円分のギフトカードを給付します。同一作品に 2 ヶ月連続 2 話以上の新規話を投稿されることで、最大で合計 10,000 円分を給付させていただくことになります。

LINE マンガは、「LINE マンガ インディーズ報奨金給付プログラム（βテスト）」という新しい持続的なマンガ創作活動支援制度を用意し、今まで以上に作家の才能に光を当て、サポートし、より多くの名作と出会える可能性と成長機会を加速させることで、マンガ市場のさらなる発展と活性化を目指していきます。

（※1）インプレス総合研究所『電子書籍に関する調査 2022』（2022 年 8 月 4 日）内「利用している電子書籍サービスやアプリ」1 位、ほか。

（※2）報奨金給付には本プログラムへの参加が必要となります。また、報奨金の対象となるには各種条件があります。詳細は HP をご覧ください <https://lin.ee/aGyTNWo/qtpo/reward>

（※3）webtoon（ウェプトゥーン）は、スマートデバイスやパソコンでの閲覧に適した、上から下に読み進める縦スクロール形式のデジタルコミックです。「LINE マンガ 2022 年間ランキング」(<https://manga.line.me/lp/common/event/2022-allrank/index.html>) では webtoon 作品が上位を占めるなど、近年、注目を増しています。

# LINE マンガ

## ■参加賞キャンペーン概要

2023年2月と3月限定！「LINE マンガ インディーズ 報奨金給付プログラム（βテスト）」にエントリーし、応募月内に2話更新で、各月5,000円分のAmazonギフトカードを参加賞として給付します。

つまり、同じ作品に、2ヶ月連続2話ずつ計4話投稿すると、合計最大10,000円分のAmazonギフトカードが給付されます。

・応募月内とは、毎月1日から月末日の集計タイミング時点までを指します。

・集計タイミングについては応募規約 [https://terms2.line.me/linemanga\\_rewards\\_program?lang=ja&country=JP](https://terms2.line.me/linemanga_rewards_program?lang=ja&country=JP) をご覧ください。

### ◆参加方法



キャンペーン主催：LINE Digital Frontier 株式会社 Amazon は Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

## ■LINE マンガ インディーズ報奨金給付プログラム（βテスト） 概要

マンガ業界の未来を創るクリエイターの皆様が持続的に収益を得られる、「LINE マンガ」の提供する新しいサポートプログラム。

（詳細 HP: <https://lin.ee/aGyTNWo/qtpo/reward>）

### ◆報奨金給付ルール

応募月内に2話以上の新規話が追加された作品について、成果指標①②の合算値が報奨金として支払われます。

さらに、報奨金給付対象作品が webtoon と認定された場合は、報奨金を2倍お支払いします。

### 報奨金算定表



#### 成果指標①算定表

月間読者数	報奨金額
25,000～	¥50,000
15,000～24,999	¥40,000
10,000～14,999	¥30,000
7,000～9,999	¥20,000
5,000～6,999	¥10,000
4,999以下	¥0

#### 成果指標②算定表

お気に入り登録数	報奨金額
50,000～	¥50,000
40,000～49,999	¥40,000
30,000～39,999	¥30,000
20,000～29,999	¥20,000
15,000～19,999	¥10,000
14,999以下	¥0

### 各指標の定義

新規話追加数	月間読者数	お気に入り登録数
当該作品における応募月 <sup>※</sup> の新規話追加数	当該作品における当月の日ごとのユニーク読者数の合算値	当該作品における集計タイミング時点 <sup>※</sup> でのお気に入り登録数

※ 応募月とは、毎月1日から月末日の集計タイミング時点までを指します。  
※ 集計タイミングについては、応募規約4.6をご確認ください。

### 給付スケジュール

各投稿作品の成果に応じて、翌々月下旬に給付いたします。

応募月 <sup>※1</sup> 末日	翌月15～20日	翌月末日	翌々月20～末日
23:59:59時点の成果指標で報奨金額を算出	メール <sup>※2</sup> にて報奨金額確定のご連絡	報奨金受け取り申請締切	報奨金 <sup>※3</sup> 給付

応募月内に2話以上の新規話が追加された作品について、成果指標①②の合算値が報奨金として支払われます。さらに、報奨金給付対象作品がwebtoonと認定された場合は報奨金を2倍お支払いします。

# LINE マンガ

## ■LINE マンガ インディーズ (<https://manga.line.me/indies/>) について

「LINE マンガ」に存在する、プロ・アマ問わず、自由に、容易に作品を発表することのできる場所・機能です。月間 8,900 万人が利用する電子コミックプラットフォームのグローバル連合体 “WEBTOON Worldwide Service” に所属する各サービスでは、優れた作品・作家を発掘・育成するための「LINE マンガ インディーズ」のような場所が同様にあり、日本市場を担う「LINE マンガ」における『先輩はおとこのこ』（作：ぼむ）のように、北中南米の「WEBTOON」ではマンガ界のアカデミー賞とも言われる米国アイズナー賞のベスト web コミック部門で最優秀賞を受賞した『ロア・オリンポス』（作者：Rachel Smythe）やハーヴェイ賞ノミネート作品の『EverythingIsFine』（作者：Mike Birchall）が、韓国の「NAVER WEBTOON」では webtoon というマンガジャンルの代表的存在とも言われる『女神降臨』（作者：yaongyi）や『外見至上主義』（作者：T.Jun）といった作品が、各プラットフォームの“インディーズ事業”から誕生したスター作品として、多くの支持を得ています。

## ■LINE マンガについて



「LINE マンガ」は、スマートフォンやタブレットで気軽にマンガ作品が楽しめる電子コミックサービスです。グローバルでの月間利用者数 8,900 万、累計ダウンロード数 2 億超、ひと月の流通額が 100 億円を超える、同市場で圧倒的世界 1 位の規模を誇るプラットフォームサービスの連合体 “WEBTOON Worldwide Service” の一員として日本市場で展開しています。

2013 年に国内でサービスを開始し、現在 112 万点以上を配信。その中でも LINE マンガでしか読めないオリジナル作品や独占配信作品、先行配信作品を 1,100 タイトル以上取り揃えており、幅広い支持を得ています。また、スマートデバイスでの閲覧に適した、上から下に読み進める縦スクロール形式でカラーのデジタルコミック “webtoon（ウェブトゥーン）” の作品にも力を入れています。